

### 学びの羅針盤

横浜国立大学の4つの精神一実践性・先進性・開放性・国際性一を踏まえて、本学は大学全体としての学士課程教育の更なる充実に向けた教育目標を定め、学内の各組織はそれぞれが担うべき学士課程教育の目標および育成人材像を明確にして、体系的な教育を実施します。

### 横浜国立大学学士課程の教育目標

- 学芸・諸科学に関する豊かな知的資産を学び、それらを活かす高度な実践的 能力を備え、社会の中核となって活躍できる人材を育成する。
- 研究成果に基づく教育を通して、豊かな知性・感性を養うとともに諸課題を 解決に導く思考力や判断力を磨く。
- 社会・文化・自然の多様性を尊重しつつ国や社会を超えて多様な人々と交流し、 共生社会の実現を図る高いコミュニケーション能力を養う。
- 高い倫理観を養いつつ積極的に課題を探求し、解決する強い意欲や責任感を高める。



### [横浜国立大学学士課程] 教育目標の達成に向けて

横浜国立大学は、学位授与、教育課程編成・実施、入学者受入れの3つの方針に加え、 教育の質の持続的向上を目指すファカルティー・ディベロップメント(FD)の推進を含めた4つの方針を定め、 教育目標の達成に向けて前進していきます。

# Policy 1 [学位授与] 海外でも広く通用する学位を授与するために

横浜国立大学は、実践的「知」を身につけた人材に対し、客観的な評価に基づいて、海外でも広く通用する学位を授与します。

### ■身につけて欲しい4つの実践的「知」

#### 知識・教養

専門分野における基本的な専門知識、社会・文化・自然を 関連づけうる幅広い教養。

### 思考力

問題解決のプロセスなどを構想する論理的思考力、既存の 枠組みに安住しない批判的思考力、知識・技能を活かして 新たな価値を生み出す創造的思考力。

### コミュニケーション能力

適切な言語やメディア等を選択して、他者や異文化と積極的に交流しうるコミュニケーション能力、それらを活用して多様な人々と協働して問題解決に当たるリーダーシップ。

#### 意欲·責任感·倫理観

生涯にわたって学び続けようとする自己学習力、積極的に 社会参加しようとする意欲と責任感、自己の利害のみにと らわれず人としてあるべき姿を自覚した高い倫理観。

### ■ 客観的な評価に基づき広く通用する学位

- ・客観性および標準性を備えた学習到達度評価に基づいて透明性の高い学位授与を行います。
- ・国際的にも通用する共通性・同等性の高い学位を授与します。

### Policy 2 [教育課程の編成と実施] 独創的な学士課程教育の実現を目指して

横浜国立大学は、教育目標である実践的「知」を育むため、教養教育科目および専門科目等を体系的に編成するとともに、 独創的な学士課程教育の実現を目指して次のような取組を行います。

- 多様な価値観を理解し、高い倫理観を養い、総合的・創造的な能力を身につけるため、 **先進的な研究成果を取り入れた教育**を実施します。
- 学際的な能力を身につけ広い視野を持った人材を育てるため、 主専攻に加え、課題探求能力の育成に対応する副専攻プログラムなどを充実させます。
- 自らの学びが世界に開かれたものとなるように、 高いコミュニケーション能力と国際性を育成する教育プログラムを全学的に展開します。
- 学生の資質に応じた自己実現を支援するために、 職業観、社会観、人生観の酸成を図るキャリア教育を入学時から実施します。
- ■課題を探求し、独創的に解決する能力を育むために、 対話型・学生参加型の授業を計画的かつ効果的に実施します。



## Policy 3 [入学者受入れ] 社会に貢献できる意欲的な学生を求めて

横浜国立大学は自然に恵まれた常盤台キャンパスで学問を学び友と語らいつつ、柔軟な発想と課題探求・解決能力をしっかりと身につけ、 社会の中核となって共生社会に貢献することで自己実現を図ろうとする人を求めています。

### ■真の実力を得たい!

社会において中核的人材になる真の実力を得たい人

### ■洞察力を磨きたい!

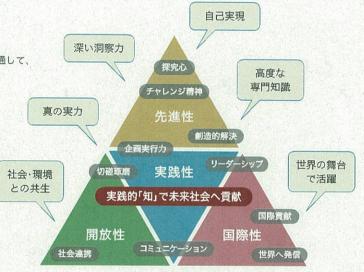
科学的探究心を尊重し、チャレンジ精神に基づく研究の場を通して、 深い知識と洞察力を獲得したい人

### ■世界の舞台で活躍したい!

多くの留学生と共に国際性溢れる環境の中で、 コミュニケーション能力を高め、世界に発信・飛躍したい人

### ■高度な専門知識で社会に貢献したい!

大学院においてさらに高度な専門的知識を身につけ、 専門的な職種や職業で社会に貢献したい人



# Policy 4 [教育の質の持続的向上] 常に質の高い教育を提供するために

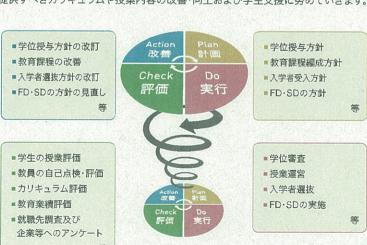
横浜国立大学は、教職員全員が、学生からの要望や社会からの要請を十分に踏まえ、より実効性の高いFD·SD活動を実施することで、学士 課程教育をあらゆる角度から検証し、本学が責任をもって提供すべきカリキュラムや授業内容の改善・向上および学生支援に努めていきます。

### ■ ファカルティー・ディベロップメント(FD)とは

カリキュラムや授業内容および授業方法等の改善・向上 を図るために、大学教員が行う組織的かつ総合的な取 組を言います。

#### ■ スタッフ・ディベロップメント (SD)とは

大学の教育研究活動の支援およびキャリア・サポートなど、学生支援をより効果的・効率的に実施するために大学職員が行う組織的かつ総合的な取組を言います。





### <横浜国立大学のグランドデザイン>

横浜国立大学は、開学以来自由な学風の下、実践性・先進性・開放性・国際性を精神とする教育と研究により、「知」を醸成させてきました。同時に、社会の中核となって活躍する人材を育成するとともに社会基盤を支える豊かな研究成果を発信することで、その「知」を社会に還元してきました。

本学は、「人々の福祉と社会の持続的発展に貢献する」ことを 大学の理念として、高度で実践的な研究能力や職務遂行能力 を持つ人材の養成を責務とし、実践的学術の国際拠点として 充実することを大学全体の目標として掲げ、国立大学として の社会的責任を果たすことを目指します。

これらの理念に基づき、横浜国立大学は自らの個性を伸ばし、 高度な研究をベースにした先進的かつ実践的な教育を行って いくことにより、「知」の醸成と社会還元を続けていきます。

### 横浜国立大学

YNU initiative

編集・発行:国立大学法人横浜国立大学 学務部 教務課 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番1号

TEL:045-339-3104 FAX:045-339-3100 http://www.ynu.ac.jp/